

## 平成30年度大野南地区まちづくり会議 第10回全体会【会議結果】

日 時 平成30年10月4日(木)  
午後2時から午後4時  
場 所 南区合同庁舎 3階 講堂  
委 員 出席人 18人  
欠席人 7人  
傍聴者 4人

### 1 開会(事務局)

### 2 会長あいさつ

### 3 議題

#### (1) 地域活性化事業交付金申請に対する意見について

##### 経過

資料に基づき、事務局とNPO法人SoELa代表岡部氏から説明を行った。

##### 主な意見・質疑等

交通安全啓発事業について

意見なし

社会問題啓発エンタテイメントステージ事業について

・地域の方々と打ち合わせとあるが、どのような人を想定しているか。

まちづくり会議の委員を想定している。

・活動拠点は相模原なのか。

従たる事務所は相模原市内にあり、活動拠点は、ユニコムプラザで、今後、相模大野でイベントを予定している。

・これまでの資金はどうしていたのか。

イベントに出演する交通費が必要であったため、出演者がアルバイトをし、交通費に充てていた。

##### 結果

交通安全啓発事業

・・・原案のとおり承認された。

社会問題啓発エンタテイメントステージ事業

・・・イベントの日程を決めるよう進言し承認された。

## (2) まちづくり懇談会のテーマ・課題事項の変更について

### 経過

大木会長と有泉副会長から説明を行った。

伊勢丹相模原店の閉店報道を受けて、大野南地区だけでなく、市としても重要な案件であるため、まちづくり懇談会のテーマとしてとりあげたい。

### 主な意見・質疑等

- ・伊勢丹相模原店閉店の再考については、すでに企業が決定したものであるので、変えることができるものではないのではないか。
- ・閉店する平成31年9月以降の街の発展を中心に話し合うべきではないのか。
- ・まちづくり懇談会ではなく別の機会で話をしたらどうか。  
まちづくり懇談会は、副市長や各部局長が出席する特別な場であるので、ぜひ懇談会で扱いたい。また、このテーマは時間的な問題もあり、来年では取り上げることができない案件である。
- ・伊勢丹相模原店の閉店は、大きな課題であるため、市がこれから取り組むのではないのか。  
市と地域が共有の意識を持って、今後まちづくりを進めるべきだと考えている。
- ・まちづくり会議の中で議論したことがない伊勢丹相模原閉店という案件についてテーマにすることは、会議としての意見ではなく、個人の意見として発言することになりかねない。  
閉店については議論したことはないが、ペDESTリアンデッキについては、過去に議論したことはある。
- ・まちづくり会議として、ビジョンを持って意見すべきであるから、テーマを変えるのであれば、この会議でもっと議論したほうがよい。  
市が持っているビジョンを聞いて、地域としてどのようなことができるのかを懇談したいと考えている。
- ・子どもに関するテーマを取り下げる必要はないのではないか。  
まちづくり懇談会では、3件のテーマを取り扱うには時間が足りない。2つのテーマでも時間が足りないくらいである。  
文書要望という選択肢も含め、今後のまちづくり会議や来年以降のまちづくり懇談会のテーマとして検討していく予定である。

- ・ 3つのテーマを出して、時間が足りなくとも、それに対する回答を市がすると思われるため、3つ出すべきではないか。今まで話し合ってきたテーマを取り下げるべきではない。  
2つのテーマしか、時間的にできないと思う。  
それならば、伊勢丹相模原店閉店のテーマではなく子ども関連のテーマを取り上げるべきである。
- ・ 子ども関連のテーマについて、文書回答だけではなく、まちづくり会議に、出席してもらい議論することはできないのか。  
関係部局と調整するが、会議日程の変更等は委員の負担になるので控えたい。
- ・ 伊勢丹相模原店の閉店をテーマに取り上げることによって、実情や現在の状況等を把握したいと考えている。
- ・ このテーマを取り上げることで、大野南地区に住む住民の思いもメッセージとして届けたいと考えている。

#### 結果

テーマは2つとし、内容の変更について承認された。  
なお、子ども関連のテーマについては、関係部局と調整し、その取り上げ方については、会長一任とすることで了承された。

#### (3) まちづくり懇談会のテーマ・課題事項について

##### 経過

資料に基づき、事務局から説明を行った。

##### 主な意見・質疑等

- ・ TDM と BRT の順番を入れ替えていただきたい。

##### 結果

内容について一部修正し、承認された。

#### (4) まちづくり懇談会の役割分担について

##### 経過

資料に基づき、事務局から説明を行った。

##### 主な意見・質疑等

特になし

## 結果

司会 速水副会長  
テーマ1 説明者 有泉副会長  
テーマ2 説明者 大村自治会長

- (5) 平成29年度 地区まちづくり懇談会における課題事項の進捗状況について

## 経過

資料に基づき、事務局から説明を行った。

主な意見・質疑等  
特になし

- (6) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について  
商店街より

- ・10月8日に「大野銀座祭」がプラザシティ公園と大野銀座通りで開催される。サンバパレードも行う予定。
- ・10月28日に「相模大野ハロウィンフェスティバル」が開催される。
- ・10月30日、31日、11月1日に「相模大野ちよい呑みフェスティバル」が開催される。
- ・11月4日に「相模大野アートクラフト秋の市2018」が開催される。

学校法人相模女子大学より

- ・11月3日と11月4日に「相生祭」が開催される。パレードは11月3日に行う。

- (4) その他

- ・まちづくり懇談会の出席について依頼があった。

次回の全体会は、平成30年12月18日(火)午後2時からとする。

以上

平成30年度大野南地区まちづくり会議 第10回全体会出席委員名簿

(出席者18名 欠席者7名)

番号	団体名	団体での役職	氏名	出欠席
1	大野南地区自治会連合会	会長	大木 恵	出席
2		副会長	古木 幸一	出席
3		副会長	渋谷 典彦	出席
4		副会長	瀬戸 量平	出席
5		前会長	有泉 健一	出席
6	大野南地区社会福祉協議会	会長	中島 千尋	出席
7	大野南地区民生委員児童委員協議会	会長	青木 智野	出席
8	女子大通り商工振興会	会長	河内 文雄	出席
9	相模大野北口商店会	会長	斎藤 誠	欠席
10	相模大野銀座商店街振興組合	事務局長	大木 茂行	出席
11	相模大野南新町商店街振興組合	副理事長	山科 公次	出席
12	ポーノ会	役員	田中 修	欠席
13	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理事	後藤 一郎	出席
14	相模原市立谷口台小学校PTA	会長	金子 清美	出席
15	相模原市立南大野小学校PTA	会長	倉澤 正人	欠席
16	相模原市立谷口中学校PTA	副会長	渋谷 雅子	欠席
17	学校法人相模女子大学	理事(事務局長)	速水 俊裕	欠席
18	大野南地区老人クラブ連合会	副会長	畠山 秀美	欠席
19	相模原市立大野南公民館	館長	中村 洋子	出席
20	相模原市立上鶴間公民館	館長	稲毛 易子	出席
21	大野南地域包括支援センター	管理者	田中 宣行	出席
22	上鶴間地域包括支援センター	管理者	今井 英子	出席
23	経験有識者		新村 玲子	出席
24	公募		宗形 貴介	出席
25	公募		吉田 涼夏	欠席

# 大野南地区まちづくり会議 第10回全体会 次第

日 時 平成30年10月4日(木)

午後2時から

場 所 南区合同庁舎 3階 講堂

## 1 開 会

## 2 会長あいさつ

## 3 議 題

- (1) 地域活性化事業交付金申請に対する意見について.....資料1
- (2) まちづくり懇談会のテーマ・課題事項の変更について.....資料2・3
- (3) まちづくり懇談会のテーマ・課題事項について.....資料2・3
- (4) まちづくり懇談会の役割分担について.....資料4
- (5) 平成29年度 地区まちづくり懇談会における課題事項の  
進捗状況について.....資料5
- (6) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について
- (7) その他

今後のまちづくり会議開催予定

**まちづくり懇談会：11月13日(火)午後7時 南区合同庁舎 3階 講堂**

第11回全体会：12月18日(火)午後2時 南区合同庁舎 3階 講堂

第12回全体会：2月26日(火)午後2時 南区合同庁舎 3階 講堂

## 大野南地区まちづくり会議委員名簿

(平成30年6月19日現在：敬称略)

番号	団体名	団体での役職	氏名	役職
1	大野南地区自治会連合会	会長	大木 恵	会長
2		前会長	有泉 健一	副会長
3	大野南地区社会福祉協議会	会長	中島 千尋	副会長
4	学校法人相模女子大学	理事(事務局長)	速水 俊裕	副会長
5	女子大通り商工振興会	会長	河内 文雄	副会長
6	大野南地区自治会連合会	副会長	古木 幸一	
7		副会長	渋谷 典彦	
8		副会長	瀬戸 量平	
9	大野南地区民生委員児童委員協議会	会長	青木 智野	
10	相模大野北口商店会	会長	斎藤 誠	
11	相模大野銀座商店街振興組合	事務局長	大木 茂行	
12	相模大野南新町商店街振興組合	副理事長	山科 公次	
13	ポーノ会	役員	田中 修	
14	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理事	後藤 一郎	
15	相模原市立谷口台小学校PTA	会長	金子 清美	
16	相模原市立南大野小学校PTA	会長	倉澤 正人	
17	相模原市立谷口中学校PTA	副会長	渋谷 雅子	
18	大野南地区老人クラブ連合会	副会長	畠山 秀美	
19	相模原市立大野南公民館	館長	中村 洋子	
20	相模原市立上鶴間公民館	館長	稲毛 易子	
21	大野南地域包括支援センター	管理者	田中 宣行	
22	上鶴間地域包括支援センター	管理者	今井 英子	
23	経験有識者		新村 玲子	
24	公募		宗形 貴介	
25	公募		吉田 涼夏	

## 地域活性化事業交付金申請に対する意見について

30 - 5

事業名	交通安全啓発事業（2年目）	
団体名 構成員数	大野南地区交通安全母の会	63名
事業目的	地域住民や児童に対し視覚的に訴えることで交通安全に対する意識の向上を図り、地域から一件でも交通事故を減らし、安全で安心に暮らすことができる地域にする。	
事業内容	自治会の掲示板や学校内等に貼ってもらい、地域での交通安全啓発活動に役立ててもらおう。 また、地域住民や児童の目に留まりやすい形で掲示することで、交通安全に対する意識を高めてもらおう。	
事業費 交付金申請額	事業費：181,440円（交付金申請額：180,000円） 主な経費内訳 印刷費 181,440円	
過年度事業実施 事業費 交付金交付状況 事業効果	裏面のとおり	
特記事項	印刷予定：ポスター6種 420枚	

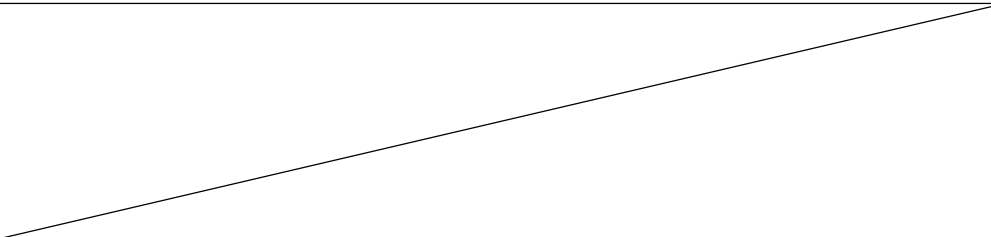



平成29年度大野南地区地域活性化事業交付金 交付決定事業の概要と評価

申請事業名	交通安全啓発事業（1年目）
申請団体	大野南地区交通安全母の会
事業目的	地域住民や児童に対し視覚的に訴えることで交通安全に対する意識の向上を図り、地域から一件でも交通事故を減らし、安全で安心に暮らすことができる地域にする。
交付決定日	平成30年2月27日
交付決定額 （事業費）	180,000円（決算181,440円）
団体実績報告	<p><b>事業実績</b></p> <p>交通安全の普及・啓発を目的とし、地区内の小中学校の児童・生徒から「交通安全を呼びかけるポスター・標語」の募集を行っており、毎年すばらしい作品が数多く応募されている。入選作品は、南区合同庁舎や公民館、相模原南警察署で展示している他、作品集を作製し関係者に配布しているが、更に自治会の掲示板や地区内小学校等にポスターとして掲示することにより、より多くの方に交通安全について考える機会になるよう、啓発活動に活かしている。</p> <p><b>自己評価</b></p> <p>交通安全に対する子ども達の思いが込められたポスターが、大野南地区全体に掲示されることにより、地域一丸となって交通事故防止について考えるきっかけになったと思われる。</p>
市評価	<p>大野南地区では自転車関係する事故だけでなく、高齢者が関係する事故も多く発生している。このような中、小中学生が作成したポスターを自治会の掲示板や学校内等に掲示することで、児童のみならず、幅広い年代の住民の交通安全に対する意識の向上に貢献したと思われる。</p> <p>今後も市民の交通安全に対する意識向上のため、事業の継続が望まれる。</p>
備考	

地域活性化事業交付金申請に対する意見について

30 - 6

<p>事業名</p>	<p>社会問題啓発エンタテインメントステージ事業（1年目）</p>	
<p>団体名 構成員数</p>	<p>NPO 法人 SoELa</p>	<p>20 名</p>
<p>事業目的</p>	<p>エンタテインメントの手法を用いることで地域の課題を含め社会問題を自分の事として捉えてもらい、行動する人々で溢れる地域になるよう啓発活動を行います。地域の課題を多くの方々に発信し、地域活動に無関心な方々が課題を知り、行動に移すきっかけ作りを行います。</p> <p>また、このステージイベントを、多世代に向けた様々な地域情報発信を行う場として今後定着させたいと考えています。</p>	
<p>事業内容</p>	<p>ステーションスクエアあるいはポーノ広場（未定）に特設ステージを組み、4代目 Flare を中心に、約 60 分間の歌とダンスのステージを展開する（2部構成を想定）。開催前に地域の方々と打ち合わせを行い、当日地域課題をどのように発信するか検討する。</p> <p>内容は、振り込め詐欺被害防止ソング、いじめ撲滅ソングなどの社会問題啓発曲、既存歌手のカバーソングを中心に、地域の方々、県警、相模原市とのコラボコーナーとしてプレゼンテーションや紙芝居、寸劇などで情報を発信する。また、ステージの周りに3ブース程度地域や相模原市のPRコーナーを設ける。</p>	
<p>事業費 交付金申請額</p>	<p>事業費：150,000円（交付金申請額：100,000円）                  主な経費内訳                  人件費 75,000円                  交通費 5,000円                  会場費 25,000円                  印刷費 10,000円                  委託費 10,000円                  雑費 25,000円</p>	
<p>過年度事業実施 事業費 交付金交付状況 事業効果</p>		
<p>特記事項</p>		

## 大野南地区まちづくり懇談会テーマ

テーマの選定について、どちらか選んでください。

地区の課題で、区全域や隣接する地区等に及ぶものなど

地区固有のもの、その他、地区として特に取り組むべきとして地区が選定したものなど

## テーマの概要・内容

概 要	市の南の玄関口としての今後のあり方について
内 容	<p>中心市街地として位置づけられた相模大野駅周辺は、「風格のあるまちづくり」をキーワードに、市の南の玄関口として商業施設や高層住宅、文教施設などの多様な機能を集積し、一体的なまちづくりを進めてきた。その結果、大野南地区は、今後策定される次期総合計画及び都市計画マスタープランにおいて市が目指すコンパクトシティの先駆けとして充実発展してきた。</p> <p>この度、その中心市街地を形成する核店舗である伊勢丹相模原店が閉店するとの報道がなされ、市の南の玄関口としての今後のあり方について、相模大野駅北口デッキの整備、TDM（交通需要マネジメント）施策及びBRT（新しい交通システム）の導入といった進行中の事業の今後の位置づけについてもお示しいただいたうえで、市は、どのように考え、対応していくのか、地域との連携、また地域に期待することも含めて懇談したい。</p>

## 上記テーマに関する課題事項と内容

課題事項 1	中心市街地としての都市機能を維持するための地域と行政の取り組みについて
内 容	<p>伊勢丹相模原店は、相模大野駅と相模女子大学グリーンホールや相模大野中央公園といった市民が集う公共施設との間に位置し、周囲の活気ある地元商店会とともに本市の南の玄関口を代表する一大商業地を形成する核と言える存在である。</p> <p>今後も、この中心市街地としての都市機能を維持していくためには、地域の意見を十分に聴取したうえで、相模大野駅から相模女子大グリーンホール及び相模大野中央公園までの動線を確保し、まちのイメージを損なわない、新たな商業施設等が必要と考える。</p> <p>この課題解決のため、地域と行政が一体となり、早急に今後のあり方について検討し、具体策を含めた市の考えを伺いたい。</p>

課題事項 2	
内 容	

## 懇談時メモ

項 目	地域でできること、市がやるべきこと、協働でできること

## 大野南地区まちづくり懇談会テーマ 1

テーマの選定について、どちらか選んでください。

地区の課題で、区全域や隣接する地区等に及ぶものなど

地区固有のもの、その他、地区として特に取り組むべきとして地区が選定したものなど

## テーマの概要・内容

概 要	地域防災力の強化につながる「災害発生前の公助」のあり方について
内 容	<p>大規模災害での被害を少なくするためには、災害発生前の取組みが重要と考え、各自主防災隊は、日頃より連絡体制の強化、防災訓練及び防災物品の充実等に努めている。</p> <p>しかし、近年は、地震だけではなく、ゲリラ豪雨等の「今までに経験したことのない災害」が頻発しており、それらに対する現状の防災体制は有効なのか不安に感じるとともに、各種の現行の補助制度を利用した発災前の自助・共助の取組みにも限界を感じている。</p> <p>そこで、更なる地域防災力強化のため、発災前の公助のあり方について懇談したい。</p>

## 上記テーマに関する課題事項と内容

課題事項 1	市民が身近に感じることができる危機管理体制の構築について
内 容	<p>想定外の災害に迅速に対応していくには、現在の危機管理局に集中した防災体制で各区の地域性の違いに対応できるのが不安である。各区に専門の危機管理部局を設けることで、より地域に密着した危機管理体制を構築することができるのではと考えるが、区役所の権限強化という観点も含め、市の考えを伺いたい。</p> <p>また、災害情報や避難情報を確実に市民に伝達する体制づくりも重要な公助と考えるが、近年の騒音対策が進んだ住宅では、ひばり放送の内容が聞き取れないことが多々あり、防災メールは、高齢者にとっては扱いが難しいとの声を聞く。そこで、総務省も普及促進をしている戸別受信機の設置等、市民への情報伝達体制の更なる強化が必要と考えるが、市の考えを伺いたい。</p>

課題事項 2	共助の体制の強化に繋がる新たな補助制度の構築について
内 容	<p>自主防災隊の活動は、市の補助制度に支えられている部分が多いにも関わらず、毎年のように自主防災組織活動事業費補助金が減額されている。そのため、住民全体が必要とする防災倉庫や仮設トイレ、テント等の購入単価の高い物品の購入には、本補助制度を利用することが難しく、本来は各家庭で備蓄すべき食料品や飲料水等、比較的購入単価の低い物品の購入に充てられているのが現状である。このような状態は、住民の自主防災隊依存を助長し、自助能力を低下させるだけでなく、ひいては共助の体制の弱体化に繋がるため、大型の資器材の購入に関しては別の補助制度を設けるといった地域防災力の向上に結びつく新たな制度が必要と考えるが、市の考えを伺いたい。</p>

## 懇談時メモ

項 目	地域でできること、市がやるべきこと、協働でできること



## 大野南地区まちづくり懇談会テーマ2

テーマの選定について、どちらか選んでください。

地区の課題で、区全域や隣接する地区等に及ぶものなど

地区固有のもの、その他、地区として特に取り組むべきとして地区が選定したものなど

### テーマの概要・内容

概 要	子どもの遊び場の充実について
内 容	近年、相模原市の小中学校の児童生徒の体力や学力については、全国平均を下回っているとの報道がされており、将来を担っていく子どもたちの現状に非常に強い危機感を持っている。このような問題の根底には、子どもたちがのびのびと遊べる場が少ないことが原因の一つではないかと考えるが、これに対し、児童生徒の体力や学力、不登校や登校渋りといった登校状況等について市全体、また南区の現状についてもお示しいただいたうえで、市はどのような対策を講じていくのか、また、どのように地域と連携していくのか、地域に期待することも含めて懇談したい。

### 上記テーマに関する課題事項と内容

課題事項 1	子どもたちが自由にのびのびと遊べる場づくりについて
内 容	<p>地域で子どもたちが遊べる場所としては、公園やふれあい広場、子どもの広場等があるが禁止事項が多く、野球やサッカーなどのボール遊びができない場所も多い。しかし、監視員等がいるわけではないので、実際には、子どもたちはボール遊びをしている現実があるわけだが、そして、これらの施設は住宅や道路と隣接しており、近隣トラブルやボールの飛び出しによる交通事故の発生も危惧される。</p> <p>子どもたちが安全にのびのびと遊べる場としては、学校の校庭が最適と考えるが、<u>放課後や土日の一般児童生徒への学校の校庭開放が少なくなり、自由に遊びたい子どもたちの行き場がなくなっている。</u>このことについてどのように考えているのか、学校の校庭の有効活用という点も含めて、市の考えを伺いたい。</p>

課題事項 2	学校と地域社会の連携について
内 容	<p>日々、登下校の見守り隊や学校評議員制度など様々な児童生徒に関わるボランティアに参加しているが、このような取組みに関する情報は保護者に向けたものが多い。子どもたちをより多くの目で見守るためには、もっと広く情報発信し、地域と情報を共有すべきと考えるが、小中学校の地域との連携についてどのように考えているのか、地域に期待していることも含め、市の考えを伺いたい。</p> <p>また、これらの情報は、庁内でもしっかりと共有していくべきと考えるが、どのように市が取り組んでいくのか、市の考えを伺いたい。</p>

### 懇談時メモ

項 目	地域でできること、市がやるべきこと、協働でできること

## 平成30年度地区まちづくり懇談会全体の進行

(司会進行：まちづくり会議副代表等)

## 開会

- 1 懇談会開会の宣言(まちづくり会議副代表等)
- 2 出席者の紹介
- 3 まちづくり会議代表あいさつ
- 4 副市長あいさつ
- 5 区長市政概要説明

## 懇談開始

議論の視点：「地域でできること」、「市がやるべきこと」、「協働でできること」とは何かという視点から議論を進める

- 6 課題を踏まえたテーマの説明(提案者：まちづくり会議委員)：5分程度
- 7 テーマに関連する市の取組み等について(区長・局長・部長)：5分程度
- 8 テーマごとの懇談：20分程度
  - 「市の説明に対する意見」(提案者)
  - 「提案者の意見に対する市の考え方等」(区長、局長、部長)
  - 「提案者以外の委員からの意見」(まちづくり会議委員)
  - 「意見に対する市の考え方等」(区長、局長、部長)

- ・ひとつのテーマごとに、複数の課題をまとめて、時間に応じて を2～3回繰り返しながら、課題解決に向けた道筋をつけていく。
- ・ひととおり議論が終わったら、進行役のまちづくり会議代表より、地区でできること、市がやるべきこと、協働の視点など、まとめを行う。(ただし、必要に応じて市へ意見を求める。)
- ・課題だけではなく、課題を含めたテーマ全体を議論するものとする。

## 懇談終了

- 9 まちづくり会議代表あいさつ(全体の感想、今後の地域の取組みなど、懇談会のまとめを行う)
- 10 副市長講評(全体の感想、地域への支援、今後の市の取組みの方向など)
- 11 懇談会閉会の宣言(まちづくり会議副代表等)

# 大野南地区まちづくり懇談会次第

と き 平成30年11月13日(火)  
午後7時から  
ところ 南区合同庁舎 3階 講堂  
司 会 \_\_\_\_\_

1 開 会

2 出席者紹介

3 大野南地区まちづくり会議会長あいさつ・・・・・・・・・・大木会長

4 副市長あいさつ・・・・・・・・・・湯山副市長

5 市政概要説明・・・・・・・・・・佐藤南区長

6 懇 談【懇談進行 / 大木会長】

テーマ1

発言者：\_\_\_\_\_

テーマ2

発言者：\_\_\_\_\_

7 大野南地区まちづくり会議会長あいさつ・・・・・・・・・・大木会長

8 副市長講評・・・・・・・・・・湯山副市長

9 閉 会



## 平成 29 年度 地区まちづくり懇談会における課題事項の進捗状況報告書

テーマ 1	さらなるごみの減量化・資源化の推進と地域負担の軽減について
課題事項 2	ごみ集積所をめぐる様々な問題解決に向けて
課題事項 担当課	廃棄物政策課
懇談会での 課題事項 及び 質問等	高齢者及び障害者のごみに関わる対策について伺いたい。これからますます高齢化が進行することを踏まえ、ごみの収集及び処理の政策として、高齢者や障害者に対してどのような対策を考えているか。
懇談会での 市の回答	環境整備員が自宅の玄関前に出されたごみを回収するといった、いわゆるふれあい収集といったような対応が必要ではないかということは検討させていただいている。
確認したい 進捗状況	高齢者等のごみの収集及び処理に関する支援策として、ふれあい収集等による対応の検討状況。
進捗状況	<p>本市といたしましては、他の自治体で取り組んでいるいわゆる「ふれあい収集」と言われるごみ出し支援につきましては、現行の民間も含めました福祉分野のサービス体系の枠組みの中で、対応が出来ているものと考えております。</p> <p>したがって、費用対効果などを勘案すると、同種の目的での事業の実施については課題があるものと認識しております。</p> <p>しかしながら、地域の中で「社会的に孤立」している方については、現行の福祉的なネットワークにつながるまでの間の支援の必要性については、現在、福祉部局とも調整を図りながら検討しております。</p>

平成29年度 地区まちづくり懇談会における課題事項の進捗状況報告書

テーマ2	ふれあい広場の管理について
課題事項1	高齢化が進む地域のまちづくり支援について
課題事項 担当課	市民協働推進課
懇談会での 課題事項 及び 質問等	<p>ふれあい広場の管理運営については、「地域の広場は地域が守る」という意識のもと、地域で組織した管理運営委員会が自主的にアダプト活動を行って管理している。しかしながら、最近では地域活動の担い手不足と高齢化の進展に伴い、体力を必要とする除草や整地、植栽の剪定等十分な管理が難しくなっているふれあい広場もある。</p> <p>公園課管理の都市公園のように、負担の大きい除草や植栽の管理は専門業者に委託する等、継続的に地域で管理ができる仕組みづくりについて伺いたい。</p>
懇談会での 市の回答	<p>選択性を採用している都市公園におけるアダプト制度の他にも、様々な手法のアダプト制度もあり、そういった別の制度の適用等も含めて、対応策を考えていきたい。</p>
確認したい 進捗状況	<p>別の制度の適用等も含めた、ふれあい広場の効率的な管理に関する対応策の検討状況について。</p>
進捗状況	<p>平成30年3月に、街美化アダプト団体へアンケート調査を実施し、メンバーの高齢化や参加者の減少などの傾向や、団体が活動を継続していくうえで負担に感じていること、若い世代が参加すること等について回答をいただいた。</p> <p>この回答内容の結果を踏まえ、今年度、各団体の現状を把握するため、より具体的なアンケートを再度実施し、別の制度の適用だけでなく、若い世代や学生ボランティアを地域活動へつなげるような制度など、担い手不足の解決に向けたより効果的な対応策について検討をすすめる。</p>